

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32021	X-21-B-2-320218	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	×
ロシア語3b	水上 則子			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	×
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	×		

授業目的

高度な語学運用能力を身に付けます。具体的は以下の通りです。
ロシア語2に引き続同じテキストの25～32課をもって文法、語彙、会話法をマスターするように心がける。練習問題などは教員が用意する。

各回毎の授業内容

第1回 【授】第25課 本文の練習 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱	第9回 【授】第29課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写
第2回 【授】第25課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写	第10回 【授】第30課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱
第3回 【授】第26課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱	第11回 【授】第30課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写
第4回 【授】第27課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱	第12回 【授】第31課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱
第5回 【授】第27課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写	第13回 【授】第31課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写
第6回 【授】第28課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱	第14回 【授】第32課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱
第7回 【授】第28課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写	第15回 【授】第32課 練習問題 ディクテーション 【前・後】【予習・復習各1時間】本文の音読と筆写
第8回 【授】第29課 本文 【前・後】【予習：1時間】文法事項や語彙の復習 【復習：2時間】指定箇所の暗唱	第16回 【授】定期試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	40						40
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)	50				10		60
演習							
その他							

各課本文の一部を暗唱課題とし、授業時間内に一人ずつ暗唱を行ってもらって、点数化します。
ディクテーションを行った際は採点し、点数化します。
この二つを集計して60点満点に換算し、平常点とします。

教科書参考書

佐藤純一著、「NHK 新ロシア語入門」 NHK 出版

受講に当たっての留意事項

授業開始時に暗唱試験を行うので、遅刻した場合は0点となることがある。

学習到達目標

第25課～32課の内容をよく理解するとともに、ロシア語の読み・書きに習熟し、話し・聞く能力に結びつけることを目標とする。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習